

2014.06.01-6

熊野岳1841m～地蔵山1736m









コメツツジ（米躑躅）ツツジ科 落葉低木





地藏山1736m





姥神 ヤマンバさま

蔵王の主峰熊野岳の山頂に「熊野神社・現在の蔵王山神社」があります。その山頂に至る登山道、神社への参拝道で最後の上り口にあたるこの場所は、「ワサ小屋跡」と呼ばれ、おワサさんという老婆がここにあつた山小屋の番としており、参拝者の面倒をみていたといわれています。

この土地は蔵王山神社地とともに山形市下宝沢の神保神官が司る敷地で、ひと頃は、参拝者に対して「こゝで水を提供していただきます。」

その昔、三途の川のはとりで衣をはぐ婆という伝説があり、そこから先は「女人禁制」であつたという言い伝えがあります。立ち膝にギョロ眼、大きく開いた口の端から牙をむき出して、入山する者をとがめていらすうです。

この姥神、通称ヤマンバ様の石像がこゝにいつの頃から居るのか。いつ首が無くなったか。つい最近まで誰にも知られずに、積まれた石の下に埋もれていました。

祓川登山道の分岐点を標す「首なし姥神さま」に、あらためて頭・顔部を再生しようという機運が上がり、この度晴れて開眼と相成りました。

平成二十三年五月二十四日

蔵王山神社 総代会会長 小嶋 信一
協力 蔵王ロープウェイ株式会社



朝日連峰1870m



ウサ小屋跡



ミネザクラ（嶺桜）バラ科

吾妻連峰2035m





朝日連峰1870m

地藏山1736m



月山（がっさん）1984m 山形県

地藏山1736m

鳥海山（ちょうかいさん）
2236m秋田県、山形県



蔵王ロープウェイ山頂線

